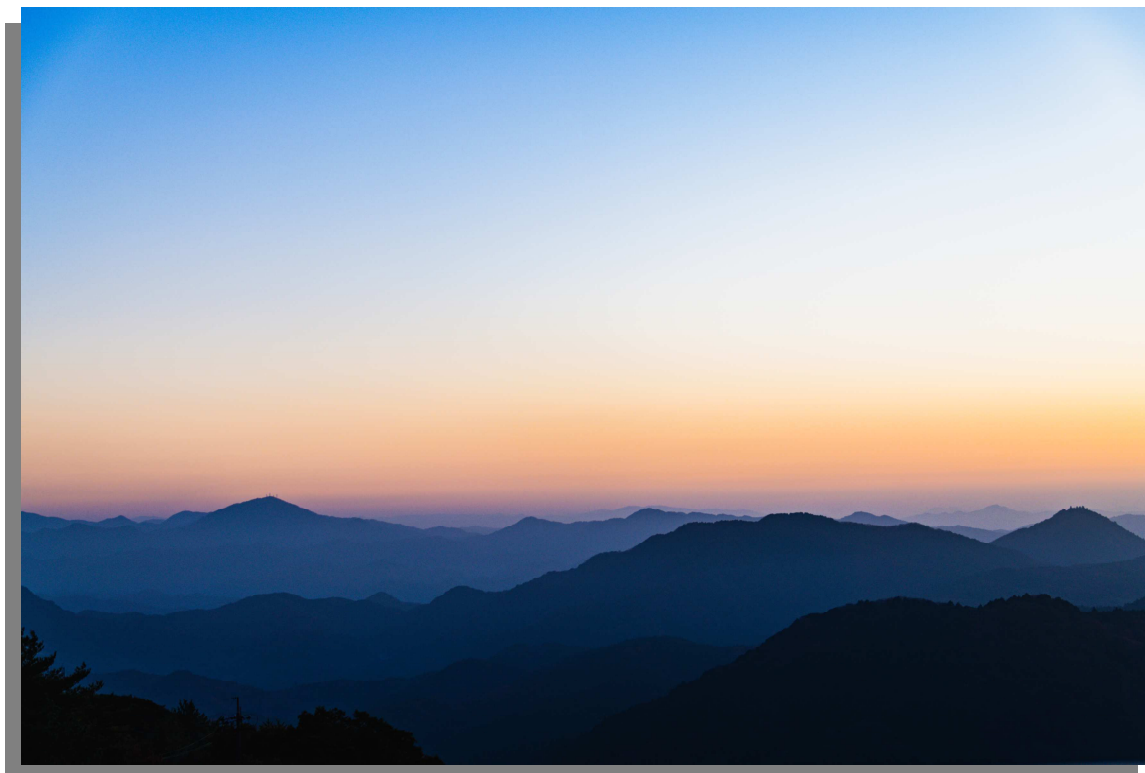


令和6年度

教育要覧

ひとが育つひとが輝く 教育の美祢

～地域が輝き 子どもの笑い声が響く 「誇れる郷土・秋吉台のまち」～



公設塾 mineto あい探究「好きを共有し、好きを磨こう・写真」塾生作品

美祢市教育委員会

美祢市民憲章

(平成 21 年 4 月 4 日告示)

わたくしたちは、カルスト台地に抱かれた緑豊かな美祢市に住むことに誇りと責任をもち、潤いと活力のある住みよいまちづくりをめざし、この憲章を定めます。

- 1 自然を守り、郷土を愛し、美しいまちをつくります。
- 1 ふれあいと思いやりを大切にし、温かいまちをつくります。
- 1 よい伝統と文化を受け継ぎ、ひとを育むまちをつくります。
- 1 働くことに喜びと誇りをもち、活気ある豊かなまちをつくります。
- 1 未来への希望をもち、誰もが輝くまちをつくります。



市 章



市の花「桜」



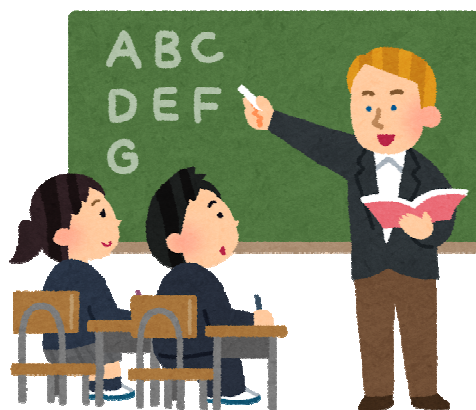
市の木「かし」

(平成 21 年 4 月 4 日告示)

目 次

I 美祢市の概要	
1 概況	1
2 沿革	1
3 人口・世帯数	2
4 財政	2
II 教育の概要	
1 基本理念	3
2 教育委員会の組織	4
3 市立学校一覧	5
(1) 施設概要	5
(2) 児童・生徒数	6
(3) 教職員数	7
(4) 児童・生徒数の推移	8
4 特別支援学級等	9
5 学校給食	10
6 教育財政	13
7 令和6年度美祢市教育委員会重点事業	14
(1) ラーニングスペース（高校版公設塾）の設置	19
(2) 魅力ある学校づくりの推進	20
(3) スポーツ・文化活動の充実	21
(4) 図書館（複合施設）の整備推進	22
(5) 文化財の保護と活用の推進	23
(6) ジオパーク活動の推進	24
III 教育環境の整備	
特別支援教育推進事業	25
小・中学校管理事業	25
小・中学校施設整備事業	25
小・中学校通学支援事業	26
IV 学校教育の充実	
学校教育基本方針	27
新しい学校を創る美祢コミュニティ・スクール推進事業	28
M I N E グローバル人財育成推進事業	29
令和6年度 英語検定料補助事業実施要項	30
美祢ジオパーク学習推進事業	31
学力向上対策プロジェクト事業	32
令和6年度 美祢市学力向上に向けた年間スケジュール	33
I C T 教育推進事業・個別最適化学習推進事業	34
いじめ等生徒指導対策事業	35
児童むし歯予防事業	36
夢をつなぐ特別支援充実事業	37
就学援助・特別支援教育就学奨励	38
奨学基金	39

V	生涯学習の推進		
1	社会教育委員	40
2	公民館の概要	41
3	図書館の概要	55
4	その他社会教育施設の概要	56
5	令和5年度 生涯学習主要事業実績	60
6	令和6年度 生涯学習主要事業計画	62
7	社会教育施設一覧	63
VI	生涯スポーツの推進		
1	社会体育施設の概要及び利用状況	64
2	令和5年度 生涯スポーツ主要事業実績	74
3	令和6年度 生涯スポーツ主要事業計画	74
4	令和5年度 小・中学校体育施設開放事業実績	75
5	体育施設一覧	77
VII	文化財保護の推進		
1	文化財保護関連施設	79
VIII	秋吉台科学博物館の充実		
1	美祢市立秋吉台科学博物館	81
IX	ジオパーク活動の推進		
1	目指す将来像	83
2	令和5年度実施事業	83
3	令和6年度事業計画	83
4	ジオサイト一覧	86
5	Mine秋吉台ジオパークジオサイトマップ	88
X	その他		
1	その他学校等施設の状況	89
2	教育委員会事務局及び教育機関の事務分掌	90



I 美祢市の概要

1 概況

美祢市は、平成 20 年 3 月 21 日に 1 市 2 町が合併し発足しました。山口県西部のほぼ中央に位置し、総面積は 472.64 km²で、東は山口市、西は下関市、南は宇部市、山陽小野田市、北は長門市、萩市に接しています。瀬戸内海へと流れる厚狭川及び厚東川の上流に位置しており、面積の 7 割を山林が占めるなど、中山間地域で自然豊かな地形となっています。

道路網は、市内を東西に横断する国道 435 号や、南北に縦断する国道 316 号及び国道 490 号などが、本市南部を横断する中国縦貫自動車道と市内 3 か所で接続しており、本市の有する観光スポットへの連絡を容易にしています。

代表的な観光スポットとして、日本最大のカルスト台地「秋吉台」、東洋屈指の大鍾乳洞「秋芳洞」等があります。この他にも国や県が指定する文化財を多数有し「秋吉台」、「秋芳洞」とともに、日本最古の国営銅山「長登銅山跡」、日本最大級の産出量を誇った無煙炭の炭鉱跡等の魅力ある歴史遺産など、豊かな自然環境や様々な観光資源に恵まれており、平成 17 年に秋吉台地下水系が国際的に重要な湿地の条約である「ラムサール条約」に登録され、平成 27 年には市全域が「Mine 秋吉台ジオパーク」として日本ジオパークに認定されたこの地域には、レジャーシーズンに多くの観光客が訪れています。

また、豊富な地下資源にも恵まれ、無煙炭や石灰石、大理石等を産出し、鉱・工業都市として発展してきた歴史があり、石灰石の産出量は現在も国内有数のシェアを誇っています。

令和 2 年 3 月に策定した第二次美祢市総合計画の基本理念である「秋吉台の魅力を活かし、みんなの力で創り出す！『観光・産業 共創 C I T Y』」の実現に向けた取組の中で、各個別計画との整合性を図りながら施策を着実に推進しています。

2 沿革

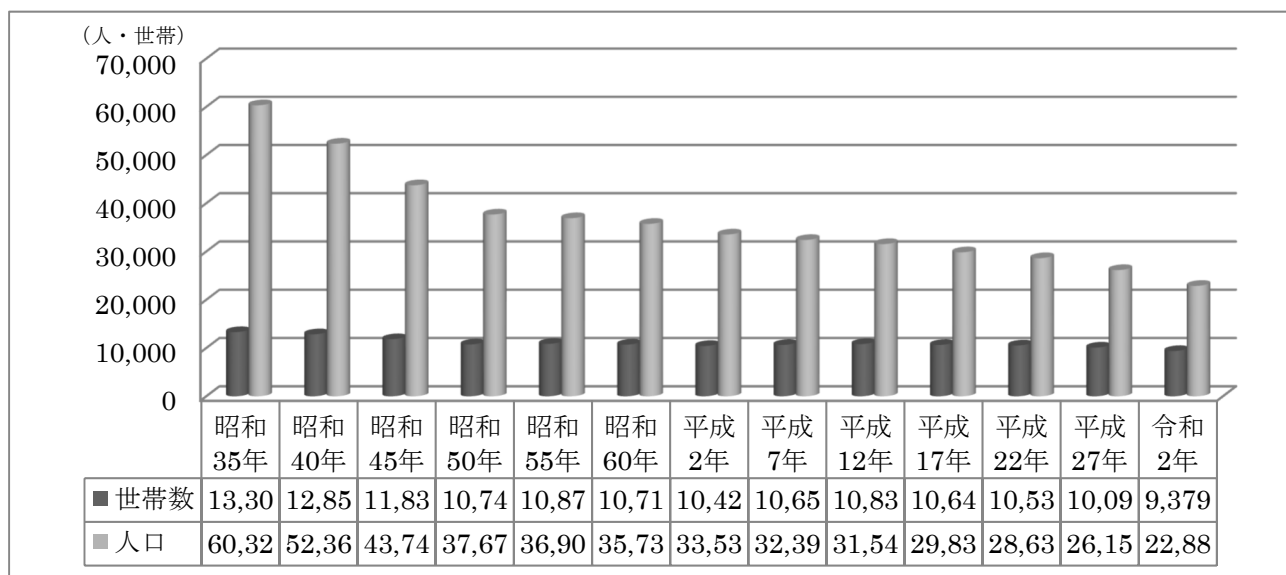
年月日	新市町名	関係旧市町村名
昭和 29年 3月 31日	美祢市	美祢郡大嶺町、伊佐町、於福村、東厚保村、西厚保村、豊浦郡豊田前町
昭和 29年10月 1日	美祢郡美東町	美祢郡大田町、綾木村、真長田村、赤郷村
昭和 30年 4月 1日	美祢郡秋芳町	美祢郡秋吉村、岩永村、別府村、共和村
平成 20年 3月 21日	美祢市	美祢市、美祢郡美東町、秋芳町

3 人口・世帯数

区 分	総人口	15歳未満	15～64歳	65歳以上
人 口(人)	21,144	1,509	10,015	9,620
比 率(%)	100.0	7.1	47.4	45.5

(資料：令和6年6月30日現在の住民基本台帳)

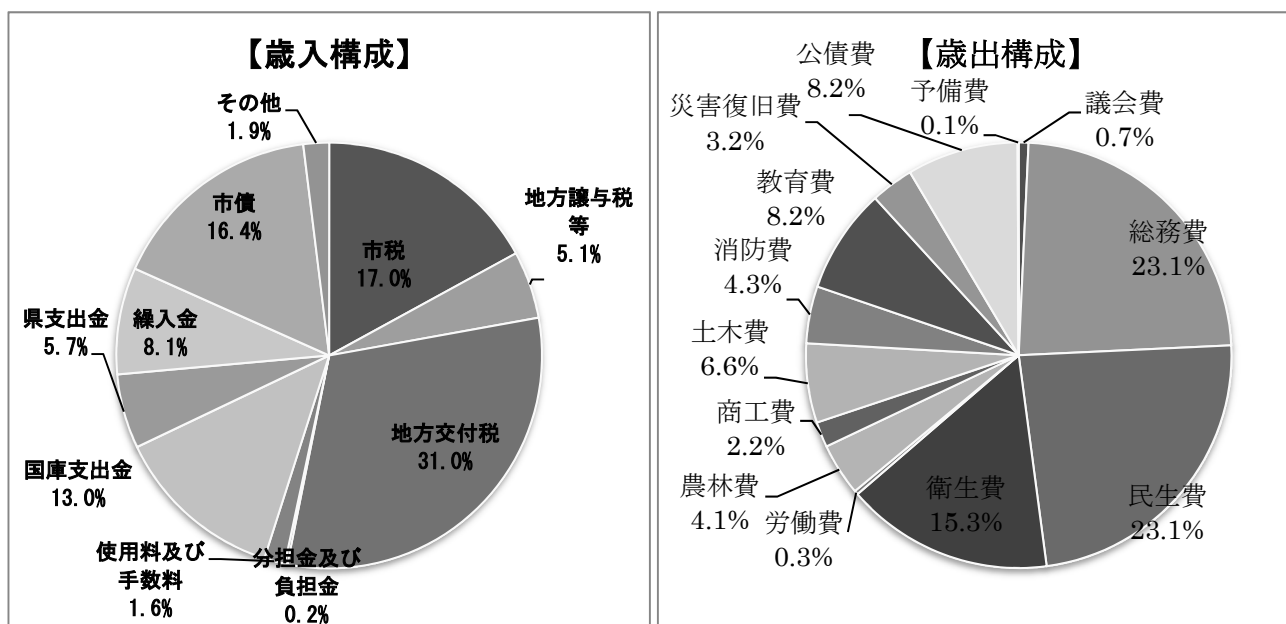
【人口・世帯数の推移】



(資料：国勢調査)

4 財政

令和6年度（肉付け後）予算 歳入・歳出予算額：20,491,297千円



II 教育の概要

1 基本理念

教育を取り巻く情勢が大きく変化し、少子高齢化による社会的活力の低下や社会とのつながりの希薄化等、様々な課題が危惧される中、本市では地球公園（ジオパーク）に住む全ての市民が、恵まれた自然環境や伝統・文化を有するこの美祢市に誇りをもち、生涯を通して学ぶことで、多様な個性・能力を開花させ、豊かな人生を送るとともに、社会全体が発展していくことが求められています。

教育は、これらを実現させる基盤であることから、本市の第二次美祢市総合計画においても、その基本となる目標の1つに「ひとの育成」を掲げています。

将来を担う子どもたちが、ふるさと美祢に誇りをもち、確かな学力と豊かな心、健やかな体を兼ね備えた「生きる力」を身につけるためには、魅力と活力に満ちた学校を創っていくことが必要であり、そのためには望ましい教育環境の整備が急務です。

また、全ての市民一人ひとりが生涯を通して学び続け、個性を発揮できる環境づくりを進めることで、ふるさと美祢を愛し、これまで育んできた地域文化を尊ぶ、創造性あふれる人財の育成を進めます。

美祢市教育委員会では、第二次美祢市教育振興基本計画の基本理念である「ひとが育つ ひとが輝く 教育の美祢」のもと、豊かな自然と歴史・文化を持っている、ふるさと美祢において、学校・家庭・地域の連携のもと、自ら力をつけ、夢・希望・誇りをもち、21世紀を生き抜くことができる人財を育てるとともに、生涯にわたり、お互いが力強く、いきいきと輝くひとづくりを目指します。

ひとが育つ ひとが輝く 教育の美祢

～地域が輝き 子どもの笑い声が響く 「誇れる郷土・秋吉台のまち」～

— ひとが育つ —

基本目標1 生きる力を高め、将来を担うひとづくり

— ひとが輝く —

基本目標2 生涯にわたり豊かなつながりを育む地域づくり



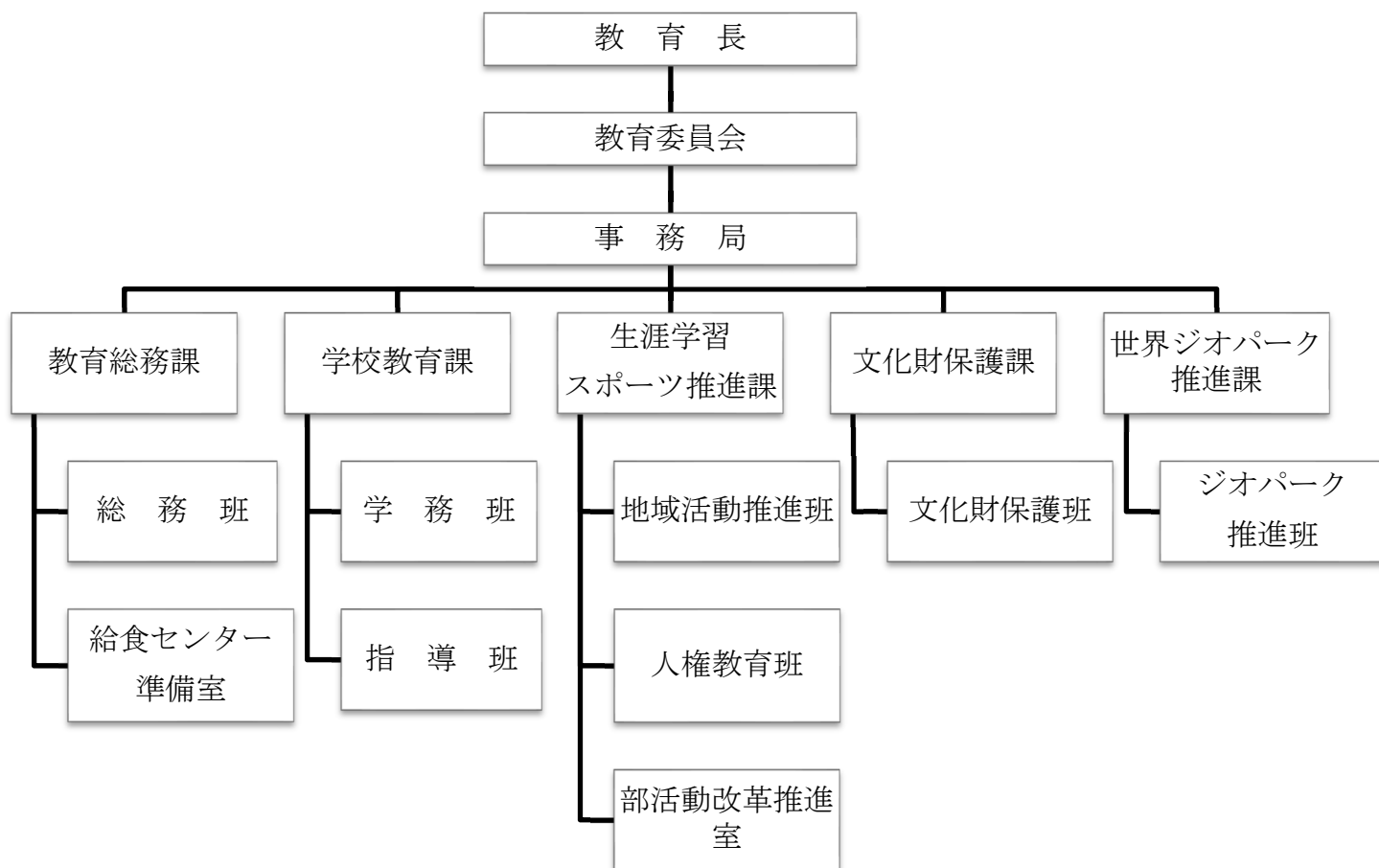
2 教育委員会の組織

(1) 教育委員

(令和6年7月10日現在)

役職名	氏名	任期	備考
教育長	南 順子	自令和4年7月29日 至令和7年7月28日	1期目
教育長 職務代理者	金子明美	自令和2年7月29日 至令和6年7月28日	6月18日3期目再任承認
委員	山本 亜由美	自令和3年5月22日 至令和7年5月21日	2期目
委員	松本 孝志	自令和4年5月22日 至令和8年5月21日	1期目
委員	井上 敏雄	自令和6年4月1日 至令和9年5月21日	1期目

(2) 行政機構 ※令和6年7月1日時点



3 市立学校一覧

(1) 施設概要

(単位：m²)

校種別	番号	学校名	所在地	校舎 建築 年度	敷地 面積	校舎保有面積				屋内運 動場保 有面積	プ [○] ール 設置
						鉄筋コン クリート	鉄骨その 他造	木 造	計		
小 学 校	1	伊佐	伊佐町伊佐4454番地	S 46	21,560	3,153	58		3,211	787	温水プール
	2	厚保	西厚保町本郷610番地	S 48 H 29	11,858	2,397	33	187	2,617	635	○
	3	大嶺	大嶺町東分1721番地	S 55.57	15,445	3,872	106		3,978	920	○
	4	麦川	大嶺町奥分1960番地	H 1	17,057	1,802	16	36	1,854	735	○
	5	於福	於福町上4206番地	S 61	10,355	1,801	24		1,825	346	○
	6	豊田前	豊田前町麻生下809番地	S 60	21,817	1,987	80		2,067	798	○
	7	大田	美東町大田6215番地	H 2	13,422	2,004	99		2,103	828	美東中プール
	8	綾木	美東町綾木2125番地	S 61	17,560	1,386		102	1,488	816	○
	9	淳美	美東町真名472番地3	H 5	18,294	1,843			1,843	837	○
	10	秋吉	秋芳町秋吉2388番地	S 60	25,004	2,361	139		2,500	684	温水プール
	11	秋芳桂花	秋芳町嘉万2970番地	H 29	18,017	503		2,456	2,959	683	○
小学校計					190,389	23,109	555	2,781	26,445	8,069	
中 学 校	1	伊佐	伊佐町伊佐4616番地	S 60	20,803	2,444	56		2,500	944	温水プール
	2	厚保	西厚保町本郷189番地3	S 60	14,140	1,664	31	168	1,863	726	○
	3	大嶺	大嶺町東分3020番地	H 24	46,835	4,164	175		4,339	1,046	○
	4	美東	美東町大田6258番地	S 35.36 H 1	19,723	3,255	40		3,295	1,068	○
	5	秋芳	秋芳町秋吉5100番地	S 38 H 8	15,829	1,764	321		2,085	894	○
中学校計					117,330	13,291	623	168	14,082	4,678	
合 計					307,719	36,400	1,178	2,949	40,527	12,747	

(2) 児童・生徒数

(単位：人)

校種別	番号	学校名	児童・生徒数								学級数				
			学年 ※ ()は特支・外数						計	合計	合計のうち		通常	特支	合計
			1	2	3	4	5	6			男	女			
小 学 校	1	伊佐	18	7 (1)	11 (1)	14	11 (1)	10	71 (3)	74	30	44	6	2	8
	2	厚保	8	9	← 1 →	← 4 → (2)	← 4 →	← 6 → (1)	32 (3)	35	15	20	4	2	6
	3	大嶺	41	38 (1)	38 (2)	48	48	47	260 (3)	263	130	133	12	2	14
	4	麦川	← 1 →	← 1 →	← 2 →	← 1 →	← 2 →	← 1 →	8 (0)	8	6	2	3	0	3
	5	於福	← 2 →	← 3 →	← 4 →	← 4 →	← 1 →	← 4 →	18 (0)	18	9	9	3	0	3
	6	豊田前	← 3 →	← 3 →	← 5 →	← 1 →	0	5	17 (0)	17	10	7	3	0	3
	7	大田	10	10	10 (1)	15	12 (1)	13 (4)	70 (6)	76	50	26	6	3	9
	8	綾木	← 1 →	← 2 →	← 2 →	← 3 →	← 1 →	← 4 →	13 (0)	13	7	6	3	0	3
	9	淳美	4	6	← 6 →	← 7 →	← 8 →	← 8 → (1)	39 (1)	40	24	16	4	1	5
	10	秋吉	← 3 → (1)	← 7 →	8	9	11	9 (1)	47 (2)	49	26	23	5	2	7
	11	秋芳桂花	← 7 → (1)	← 6 →	7	10 (1)	← 9 → (2)	← 5 → (3)	44 (7)	51	29	22	4	2	6
小学校計			98 (2)	92 (2)	94 (4)	116 (3)	107 (5)	112 (9)	619 (25)	644	336	308	53	14	67
中 学 校	1	伊佐	5	10	13 (1)	/			28 (1)	29	19	10	3	1	4
	2	厚保	10 (1)	4 (1)	11 (2)	/			25 (4)	29	18	11	3	2	5
	3	大嶺	80 (3)	65 (4)	74	/			219 (7)	226	121	105	8	1	9
	4	美東	32 (1)	25 (1)	33 (2)	/			90 (4)	94	46	48	3	1	4
	5	秋芳	18	15	16 (1)	/			49 (1)	50	30	20	3	1	4
	中学校計			145 (5)	119 (6)	147 (6)	/			411 (17)	428	234	194	20	6
合計			/						1,030 (42)	1,072	570	502	73	20	93

※令和6年度学校基本調査に基づく数値。(令和6年5月1日現在)

表中の矢印は、複式学級の構成を示す。

(3) 教職員数

(単位：人)

校種別	番号	学校名	教員	養護教諭	栄養教諭	職学校 栄養員	事務		計	非常勤		備考
							県	市		県	市	
小 学 校	1	伊佐	10	1	1		1		13	0	1	
	2	厚保	9	1			1		11	1	1	
	3	大嶺	25	1	1		3		30	2	3	
	4	麦川	5	1			1		7	1	1	
	5	於福	5	1			1		7	2	2	
	6	豊田前	6	1			1		8	1	1	
	7	大田	13	1			1		15	1	2	
	8	綾木	5	1			1		7	1		
	9	淳美	7	1			1		9	1	2	
	10	秋吉	9	1	1		1		12	1		
	11	秋芳桂花	8	1	1		1		11	1	3	
	小学校計		102	11	4	0	13	0	130	12	16	
中 学 校	1	伊佐	9	1			1		11	1		
	2	厚保	10	1	1		1		13	1		
	3	大嶺	21	1			1		23	3	2	
	4	美東	10	1	1		1		13	2		
	5	秋芳	10	1			1		12	2		
		中学校計		60	5	2	0	5	0	72	9	2
	合計		162	16	6	0	18	0	202	21	18	

※令和6年5月1日現在の数値。臨時職員を含む。

(4) 児童・生徒数の推移

(単位：人)

校種別	番号	学校名											
			2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
小学校	1	伊佐	85	85	77	68	74	77	80	69	63	60	
	2	厚保	51	49	36	37	35	35	36	36	35	27	
	3	大嶺	341	323	312	295	263	245	231	212	206	191	
	-	重安	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	4	麦川	28	24	13	12	8	10	9	9	9	9	
	5	於福	26	26	27	24	18	18	19	15	13	12	
	6	豊田前	30	23	22	20	17	15	18	21	27	29	
	7	大田	102	100	89	88	76	-	-	-	-	-	
	8	綾木	20	21	19	16	13	-	-	-	-	-	
	9	淳美	66	64	53	47	40	-	-	-	-	-	
	-	美東	-	-	-	-	-	114	103	91	84	79	
	10	秋吉	66	63	56	52	49	43	35	36	31	25	
	11	秋芳桂花	57	59	62	54	51	49	40	36	34	34	
		小学校計	887	837	766	713	644	606	571	525	502	466	
中学校	1	伊佐	39	34	37	32	29	25	27	36	38	34	
	2	厚保	30	31	35	28	29	23	22	17	11	16	
	3	大嶺	252	245	231	234	226	209	191	162	156	151	
	-	於福	10	6	1	-	-	-	-	-	-	-	
	4	美東	106	101	106	86	94	88	85	77	67	62	
	5	秋芳	69	66	56	50	50	51	58	60	57	48	
		中学校計	506	483	466	430	428	396	383	352	329	311	
	合計	1,393	1,320	1,232	1,143	1,072	1,002	954	877	831	777		

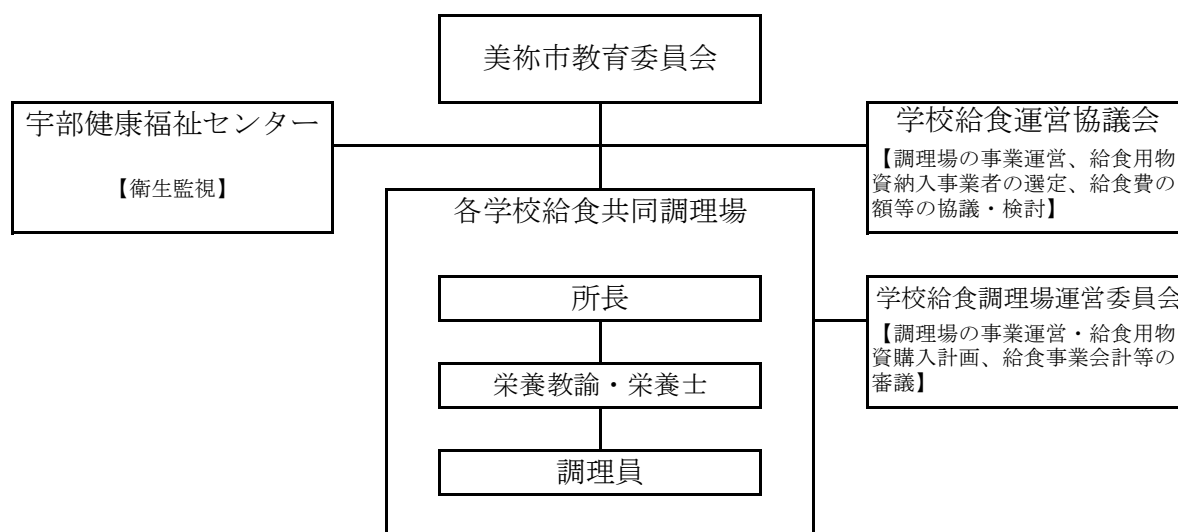
※各年5月1日現在の数値。令和7年度以降は、住民基本台帳に基づく推定値

4 特別支援学級等

この頁は非公開

5 学校給食

(1) 組織と運営



(2) 施設の概要

区分	番号	調理場名	所在地	建物面積 (㎡)	構造	建築年度	運営方式
共同調理場	1	伊佐学校給食共同調理場	伊佐町伊佐4454番地	166	鉄筋コンクリート造	S46.12	直営
	2	厚保学校給食共同調理場	西厚保町本郷189番地3	160	鉄骨その他造	S49.1	直営
	3	大嶺学校給食共同調理場	大嶺町東分1854番地1	320	鉄骨その他造	S50.10	直営
	4	大田学校給食共同調理場	美東町大田6258番地	250	鉄骨その他造	H4.3	直営
	5	秋吉学校給食共同調理場	秋芳町秋吉2388番地	102	鉄筋コンクリート造	H16.9	直営
	6	嘉万学校給食共同調理場	秋芳町嘉万4633番地1	261	鉄骨その他造	H6.2	直営
	※2	学校給食センター	大嶺町北分976番地	1,727	鉄骨	R6.7 (予定)	直営

※1 令和6年度学校施設台帳に基づく数値

※2 伊佐、厚保、大嶺、嘉万学校給食共同調理場は令和6年8月24日を以って閉鎖し、学校給食センターへ移行する予定。学校給食センターは、令和6年度2学期から供用開始し、開始当初の配送校は、伊佐小学校、麦川小学校、厚保小学校、豊田前小学校、大嶺小学校、於福小学校、秋芳桂花小学校、伊佐中学校、厚保中学校、大嶺中学校の小学校7校、中学校3校、分教室1校、計11校となる。

(3) 給食の実施概要

(単位：人)

区分	番号	調理場名 (所長)	従事者				対象学校				R5 食数実績 (食)		
			所 長	栄 養 教 諭 等	調 理 員	調 理 員 ト	計	学 校 名	児 童 ・ 生 徒 数	教 職 員 数		計	
共同調理場	1	伊佐学校給食共同調理場 (伊佐小学校長)	1	1	1	4	7	伊佐小	74	13	142	28,778	
								麦川小	8	7			
								伊佐中	29	11			
	2	厚保学校給食共同調理場 (厚保中学校長)	1	1	(1)	5	7	厚保小	35	11	113	27,460	
								豊田前小	17	8			
								厚保中	29	13			
	3	大嶺学校給食共同調理場 (大嶺小学校長)	1	1	1	8	11	大嶺小	263	30	542	110,740	
								大嶺中	226	23			
	4	大田学校給食共同調理場 (美東中学校長)	1	1	1	5	8	大田小	76	15	267	55,272	
								綾木小	13	7			
								淳美小	40	9			
								美東中	94	13			
	5	秋吉学校給食共同調理場 (秋吉小学校長)	1	1	1	3	6	秋吉小	49	12	123	24,454	
								秋芳中	50	12			
	6	嘉万学校給食共同調理場 (秋芳桂花小学校長)	1	1	1	3	6	於福小	18	7	87	20,245	
								秋芳桂花小	51	11			
	計			6	6	5	28	45		1,072	202	1,274	266,949

※米飯給食は、原則週3回実施（給食センターでは米飯週4回予定）

※厚保学校給食共同調理場は県立宇部総合支援学校美祢分教室にも配送している（児童・生徒11人、教職員7人）

(4) 給食費の変遷

(単位：円)

区 分		年 度					
		10～14	15～19	20～24	25	26	27～
小学校	美祢地域	215	240	240	250	260	270
	美東地域	230	250	250			
	秋芳地域	220	220	240			
中学校	美祢地域	250	280	280	290	300	310
	美東地域	305	305	305	305	305	
	秋芳地域	260	260	280	290	300	

※段階的に給食費を改定し、27年度から金額を統一

(5) 沿革

番号	学校名	開始及び完全給食の期日	給食の形態	共同調理場利用開始	配送元の共同調理場
1	伊佐小学校	S 22. 12	P T Aによる調理で温食のみで開始	S 46. 12	伊佐
		S 26. 1	自校製パン開始		
		S 27. 6	ミルク給食開始		
		S 33. 7	完全給食		
2	厚保小学校	S 26. 6	補食給食で開始	S 49. 2	厚保
		S 28. 9	完全給食		
3	大嶺小学校	S 23. 6	ミルク給食開始	S 51. 1	大嶺
		S 35. 10	調理員3名 完全給食		
4	麦川小学校	S 30. 3	ミルク給食開始	S 51. 1	大嶺
		S 30. 6	自校製パン開始	S 56. 4	麦川
		S 30. 10	調理員4名 完全給食	H 19. 4	豊田前
5	於福小学校	S 35. 1	コッペパンとミルク給食で開始	S 50. 9	於福
		S 35. 11	完全給食	H 27. 4	嘉万
6	豊田前小学校	S 22. 4	カンパンとミルク給食で開始	S 49. 9	豊田前
		S 26. 4	完全給食開始 婦人会の班編成交代で調理 B型5日制	H 28. 4	厚保
7	大田小学校	S 34. 9. 10	完全給食	H 4. 4	大田
8	綾木小学校	S 33. 5	完全給食	H 23. 4	大田
9	淳美小学校	S 33. 2	完全給食	H 26. 4	秋吉
				R 4. 4	大田
10	秋吉小学校	S 24. 2. 9	開始	H 16. 10	秋吉
		S 36. 2	完全給食		
11	秋芳桂花小学校	H 30. 4	開始	H 30. 4	嘉万
		H 30. 4	完全給食		
12	伊佐中学校	S 38. 11	牛乳給食開始	S 48. 9	伊佐
		S 48. 9	完全給食		
13	厚保中学校	S 44. 4	牛乳給食開始	S 49. 2	厚保
		S 49. 2	完全給食		
14	大嶺中学校	S 51. 1	開始	S 51. 1	大嶺
		S 51. 1	完全給食		
15	美東中学校	S 40.	ミルクのみ	H 4. 4	大田
		H 4. 4	完全給食		
16	秋芳中学校	H 28. 4	開始	H 28. 4	嘉万
		H 28. 4	完全給食	R 4. 4	秋吉

6 教育財政

令和6年度（肉付け後予算）教育予算（歳出）の総額は、1,806,724千円で、一般会計予算20,491,297千円に占める割合は8.8%です。

【単位：千円】

項 目	本年度予算額	前年度予算額	比較
1 教育総務費	353,263	316,489	36,774
(1) 教育委員会費	3,851	3,075	776
(2) 事務局費	187,574	169,720	17,854
(3) 指導費	56,318	63,730	△ 7,412
(4) 外国青年英語指導事業費	27,204	26,490	714
(5) mineto教育改革プロジェクト事業費	64,516	39,674	24,842
(6) 高等学校費	13,800	13,800	0
2 小学校費	306,179	233,721	72,458
(1) 学校管理費	90,123	79,501	10,622
(2) 教育振興費	164,101	105,055	59,046
(3) 学校施設整備費	51,955	49,165	2,790
3 中学校費	189,765	142,231	47,534
(1) 学校管理費	53,777	49,666	4,111
(2) 教育振興費	74,326	83,368	△ 9,042
(3) 学校施設整備費	61,662	9,197	52,465
4 社会教育費	586,232	573,932	12,300
(1) 社会教育総務費	52,836	54,235	△ 1,399
(2) 公民館費	155,202	143,008	12,194
(3) 図書館費	73,706	38,417	35,289
(4) 市民会館費	27,474	71,894	△ 44,420
(5) 文化財保護費	33,717	24,730	8,987
(6) 文化施設費	88,996	71,266	17,730
(7) 秋吉台科学博物館費	44,922	42,109	2,813
(8) 生涯学習まちづくり推進事業費	3,347	3,794	△ 447
(9) 花づくり推進事業費	7,878	7,333	545
(10) 美東センター費	6,256	9,919	△ 3,663
(11) 来福センター費	10,890	22,831	△ 11,941
(12) ジオパーク推進事業費	81,008	84,396	△ 3,388
6 保健体育費	371,285	1,928,304	△ 1,557,019
(1) 保健体育総務費	35,600	9,099	26,501
(2) 体育施設費	100,382	67,720	32,662
(3) 給食施設費	235,303	1,851,485	△ 1,616,182
合 計（10款 教育費）	1,806,724	3,194,677	△ 1,387,953

主要事業のポイント！

第2次教育振興基本計画の総仕上げ
ひとが育つ ひとが輝く 教育の美称

重点事業

- ★ ラーニングスペース（高校版公設塾）の設置
- ★ 魅力ある学校づくりの推進
- ★ スポーツ・文化活動の充実
- ★ 図書館（複合施設）の整備推進
- ★ 文化財の保存と活用の推進
- ★ ジオパーク活動の推進



ラーニングスペースの設置

人口減のスパイラルを抑制

市内高校進学率50%以上をキープ

新

社会人 大学生	公設塾での出張授業 高校生の進路メンター	地域課題解決PJ	
高校生	進路サポート (自律学習 & 受験支援)	課題解決PJ (PBL)	次世代リーダーの育成 (マインドセット ・キャリア教育)
中学生	公設塾mineto	新 各地域での学習支援	出張mineto (台湾国際交流)
小学生	mineto子どもキャンプ	新 出張mineto	

スポーツ・文化活動の充実

生涯学習・スポーツで豊かさを実感

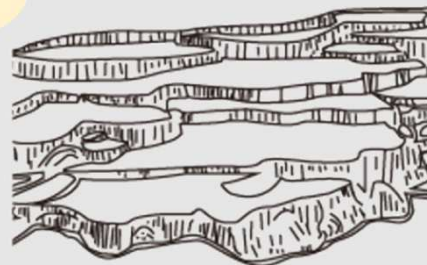
- ・中学生以下体育施設の利用料を無償化
- ・学校部活動の地域移行（指導者謝金、保険、移動支援、連絡システム、資格取得補助、備品等）、Mチャレ！
- ・新美祢市史（仮称）編纂
- ・スポーツセンター空調整備



文化財の保存と活用の推進

SDGsの推進

- ・伊佐中央地区発掘調査事業
- ・歴史資料調査事業
- ・大岩郷環境整備の拡充
- ・特別天然記念物秋芳洞再生事業
- ・秋吉台科学博物館基本構想策定事業
- ・歴史民俗資料館エアコン改修
- ・木簡体験事業（大仏ミュージアム）
- ・展示のデジタル化



魅力ある学校づくりの推進

未来を生きる子どもたちのために

- ・魅力ある学校づくり検討委員会
- ・美東地域未来を拓く学校づくり協議会
- ・美東小学校の開校準備（R7.4.1）
- ・遊具の修繕、撤去、新規設置
- ・給食センターの稼働、公会計移行準備



図書館（複合施設）の整備推進

中心市街地に賑わいを！



子育て・学びの活動



美祢図書館



保健・健康づくり

- ・旧丸和・保健センター・第三別館アスベスト調査等
- ・複合施設基本設計
- ・図書館司書（正職）1名 ⇒ 2名（レファレンス・生涯学習イベントの拡充）

ジオパーク活動の推進

人類・地球の未来を・・・

- ・ユネスコ世界ジオパーク国内推薦審査申請書の提出
- ・国際交流員 1名 ⇒ 2名
- ・Mine秋吉台ジオパークセンター改修設計（食品販売・会議室）
- ・国際連携活動の拡充



令和6年度当初+6月補正主要事業

☆ 魅力ある学校づくり検討事業 719千円

魅力ある学校づくり検討委員会
5回開催

☆ 美東地域小学校統合事業 23,854千円
(国補助 7,500千円)

継承記念品 223千円
校歌・校章公募商品代 150千円
継承式横断幕 99千円
継承式生花 33千円
継承記念事業補助金 1,500千円
スクールバス購入費(2台) 19,620千円
スクールバス購入印紙・自賠責等 89千円
美東小学校校旗 1,689千円
大田小校名等取付修繕 451千円

☆ 小学校施設整備事業 51,887千円

修繕料 7,919千円
遊具修繕料 1,580千円
遊具撤去工事 6,479千円
遊具設置工事 4,234千円
旧重安小プール解体アスベスト調査 525千円
旧重安小プール解体工事 18,997千円
旧赤郷小プール解体工事 11,704千円 ほか

☆ 中学校施設整備事業 61,662千円

修繕料 4,972千円
秋芳中プール更衣室棟工事監理業務 1,525千円
秋芳中プール更衣室棟設置工事 46,365千円
伊佐中理科室外屋上改修工事 6,138千円
秋芳中プール・テニス部部室備品 2,662千円

☆ 教育振興基本計画策定事業 7,703千円

第3次教育振興基本計画策定業務委託料
(R7~R11) 7,403千円
ほか

☆ 給食センター整備事業 73,898千円

消耗品費 2,217千円
印刷製本費(パンフレット) 300千円
機器移設に係る修繕 1,697千円
システム運用調整業務委託 346千円
DVD制作業務委託 300千円
備品購入費 10,730千円

☆ 給食調理場管理運営事業 72,968千円

学校給食センター2学期供用開始
給食費の公会計化(R7年度~)
学校給食費高騰対策補助金 5,626千円

☆ ことばの教室運営事業 7,624千円

R6見込 25人 宇部総合支援学校美祢分教室

☆ 地域プロジェクトマネージャー設置事業

8,113千円
mineto教育改革プロジェクトを統括する地域プロジェクトマネージャーを1名雇用

☆ 教育交流事業 500千円

(国補助 250千円)
水里中との交流業務委託 500千円

☆ mineto教育改革プロジェクト事業 17,972千円

(国補助 4,509千円)
美祢魅力発掘隊設置事業(5人) 7,874千円
公設塾設置運営事業 9,098千円
出張mineto委託 1,000千円

☆ 統合型公務支援システム導入・運用等業務

5,584千円

山口県統合型公務支援システム導入・
運用等業務委託 5,584千円(R5~10債務負担)

☆ 個別最適化学習推進事業 7,392千円

小Qubena利用料(5科目) 4,422千円
中Qubena利用料(5科目) 2,970千円

☆ 小学校教科書改訂対応業務 36,320千円

消耗品費 36,320千円

☆ ICT教育推進事業 2,517千円

(国補助 278千円)

やまぐちGIGAスクール運営支援センター利用料
1,344千円
GIGAスクール運営支援センター業務委託
836千円
wi-fi環境整備補助金 180千円ほか

☆ ラーニングスペース設置運営事業 17,239千円

(国補助 5,025千円)

市内高校の生徒、美祢市に住所がある高校生
通塾費 月額3,000円、目標30人
場所 勤労青少年ホーム2階図書室
ラーニングスペース設置運営委託料 9,900千円
ほか
美祢魅力発掘隊設置事業(2人) 6,649千円

☆ 図書館整備事業 27,598千円

保健センターアスベスト調査 2,956千円
 旧丸和アスベスト調査委託 1,801千円
 複合施設基本設計委託 18,233千円
 (R6~R7債務負担) R7 72,930千円
 令和11年度供用開始をめざす！

第三別館アスベスト調査 3,544千円
 吉則駐車場トイレアスベスト調査 321千円
 保健センターPCB分析手数料 37千円
 旧丸和PCB調査業務 316千円
 保健センターコンデンサー取替業務 390千円

☆ 市史編纂整備事業 4,373千円

市史編纂準備委員会謝金 300千円
 専門員調査等謝金 1,600千円
 資料調査謝金 1,800千円
 委員等旅費 106千円
 消耗品費 443千円
 通信運搬費 20千円
 備品購入費 104千円

☆ 美祢図書館管理運営事業 15,063千円

子育て支援に伴う絵本の整備
 備品購入費(図書費) 518千円
 図書館あり方検討委員会 200千円 ほか

☆ 美東図書館管理運営事業 2,481千円

R7. 1 中旬供用開始

新図書館用 消耗品・雑誌 385千円
 引越業務委託 924千円
 新図書館用図書 200千円
 新図書館用備品 102千円 ほか

☆ 秋芳図書館管理運営事業 2,773千円

R7. 1 中旬供用開始

新図書館用 消耗品・雑誌 330千円
 引越業務委託 1,049千円
 新図書館用図書 200千円
 新図書館用備品 183千円 ほか

☆ mineto子どもキャンプ事業 2,742千円

(国補助 1,371千円)

「自己決定」をテーマにした宿泊体験学習

☆ 美祢・山梨子ども交流事業 900千円

子ども会育成連絡協議会補助金 1,340千円
 (美祢・山梨子ども交流事業分 900千円)
 山梨市へ訪問(小学生25人、大人15人)
 参加費 小学生 22,000円

☆ 体育施設無償化事業

令和6年度から中学生以下の利用料を無償化
 「みねどんパスポート」の提示

☆ コミュニティセンター管理運営事業 10,731千円

川東C C支障木伐採業務委託 1,210千円
 上野C C外灯建替工事 1,636千円 ほか

☆ 秋吉公民館解体事業 9,241千円

解体工事設計 6,088千円
 アスベスト調査 3,153千円

美東・秋芳
 総合支所・公民館・図書館の機能強化

☆ 地域スポーツクラブ活動体制整備事業

649千円

Mチャレ! (スポーツ)

指導謝金 360千円
 消耗品費 139千円
 備品購入費 150千円

☆ 地域文化活動体制整備事業

330千円

Mチャレ! (文化)

指導謝金 180千円
 消耗品費 140千円
 食糧費 10千円

☆ やまぐち部活動改革推進事業 25,306千円

(県委託金 14,833千円)

指導者謝金 11,165千円
 指導者等旅費 3,555千円
 需用費 600千円
 指導者・生徒保険料 462千円
 スクールバス運転業務委託 7,082千円
 タクシー借上料 899千円
 連絡システム使用料 1,210千円
 備品購入費 333千円

☆ 体育館管理運営事業 50,655千円

スポーツセンター空調設備新設工事
 35,174千円 ほか

☆ 総合運動公園管理運営事業 7,074千円

空調機器移設工事 2,500千円 ほか

☆ 歴史資料調査事業 360千円

民俗文化財や古文書等の廃棄・散逸の防止

会議出席謝金 120千円
 現地調査謝金 120千円
 消耗品費 100千円
 通信運搬費 20千円

☆ 特別天然記念物秋芳洞再生事業 6,607千円
 R 4～6 (国補助3,128千円)

照明植生対策

小・中・高校生を対象にした照明植生除去体験
 委員謝金 973千円
 旅費 1,051千円
 印刷製本 2,094千円
 調査・分析委託 2,246千円ほか

☆ 伊佐中央地区発掘調査事業 4,500千円
 R 6～7 (国補助2,250千円)

圃場整備に伴う埋蔵文化財の発掘調査
 (2,681m² 県 92.5%・市7.5%)
 消耗品費 20千円
 発掘調査業務委託 4,480千円

☆ 歴史民俗資料館本館管理運営事業 14,442千円

エアコン工事設計委託 2,273千円
 エアコン工事アスベスト分析調査委託 499千円
 エアコン取付工事 8,404千円
 展示デジタル化PC等購入 410千円

ほか

☆ 秋吉台科学博物館管理運営事業 7,630千円

自然研究路 質問・注意看板修繕 699千円ほか
 (質問版15台、注意看板7台)

☆ 秋吉台科学博物館基本構想策定事業 831千円
 R 4～8

立地
 施設規模と構成
 展示構成
 運営組織と職員
 事業活動方針

☆ 大岩郷環境整備 2,475千円
 R 6～10

R 6 2,122m²
 支障木伐採業務委託 2,475千円

区域	実施年度
①	—
②	R 6
③	R 9
④	R 7
⑤	R 8
⑥	R 10



☆ 大仏ミュージアム管理運営事業 5,350千円

木簡体験
 指導補助員謝金 120千円
 消耗品費 169千円
 チラシ印刷 88千円
 銅製錬実験動画制作業務委託 347千円

☆ Mine秋吉台ジオパークセンター改修事業 4,481千円

ミネコレ商品を使った食品販売、会議、新たな
 商品開発・販売のためのスペース設置
 改修設計業務委託 3,850千円
 アスベスト含有分析調査 631千円

☆ ジオパーク拠点施設整備推進事業 4,208千円
 R 4～6 (国補助1,320千円)

歴史民俗資料館・化石館収蔵品整理
 展示更新謝金・消耗品 1,520千円
 秋吉台科学博物館展示更新業務委託 2,640千円
 ほか

☆ ジオパーク推進事業 24,796千円
 R 4～6 (国補助3,150千円)

ユネスコ世界ジオパーク国内審査申請書の提出
 [4月25日までに提出] 国際交流員1名⇒2名
 [夏に現地審査]
 [冬に英語で申請]

ジオパーク看板デザイン等委託 1,100千円
 誘導看板設置工事 5,300千円
 Mine秋吉台ジオパーク推進協議会負担金
 16,710千円ほか

★ ラーニングスペース（高校版公設塾）の設置

子どもから大人まで一気通貫した人づくり

R6 美祢市教育改革プロジェクト

新

大社
学会
生人

高
校
生

高校版公設塾「ラーニングスペース」@美祢市内/オンライン
～美祢の高校生が探究的な学びを継続し可能性を広げる学びの拠点～

- ◆ 美祢市出身の若年層と共に学ぶ探究プロジェクト
- ◆ 高校生のための自習室運営
- ◆ キャリア教育で市内中学・高校、公設塾minetoと連携

現

将来へ
接続

これまでのmineto教育改革PJ

中
学
校

公設塾 mineto @旧消防庁舎
～「美祢と共に」学ぶ探求塾～

出張授業 -公設塾&慶大 SFC 生
～セカイとミライが中学校に～



小
学
校

子どもキャンプ@家族旅行村
～自分が決める3泊4日の冒険～

出張授業 -公設塾&慶大 SFC 生
～ワクワクとの出会い～



★ 魅力ある学校づくりの推進

① 魅力ある学校づくり検討委員会の開催【719 千円】

令和5年度に検討委員会を設置して4回開催しました。

令和6年度は5回開催して魅力ある学校づくりについての提言書の提出に向けて協議内容を取りまとめていきます。

② 美東地域未来を拓く学校づくり協議会

令和5年度に協議会を設置し、協議会と各部会を1回開催しました。

令和6年度においては、最終的には施設一体型を目指しながら、令和7年4月の美東小学校開校に向けて協議会を4回、各部会を4回開催し、協議を行います。

③ 美東小学校の令和7年4月開校にむけた準備【25,285 千円】

未来を拓く学校づくり協議会で協議した内容を反映させながら令和7年4月の美東小学校開校に向けて校歌、校章等を決定し、通学支援としてスクールバス2台を購入する等の開校に向けた準備を進めます。

④ 施設一体型美東小中学校の整備

最終的に令和9年4月の供用開始を目指し、施設一体型の美東小中学校のあるべき姿を協議・検討し、基本計画策定に向けて整備する内容を決定します。

⑤ 遊具の修繕、撤去、新規設置【12,292 千円】

老朽化により使用禁止となっている遊具が多いため、使用したい遊具は修繕し、修繕できない遊具は撤去し、遊具が少なくなった学校には新しい遊具を設置していきます。

⑥ 学校給食センターの稼働、公会計移行準備【235,303 千円】

令和6年度2学期始業日からの供用開始を目指し学校給食センターを建設しています。供用開始に向けマニュアルの整備、リハーサル等の準備を進め、安全安心な給食を届けながら、令和7年度から移行予定の公会計化に向けて準備を進めます。

完成間近の学校給食センターの様子



正面玄関側 ↑
調理室 ↓



プラットフォーム側 ↑
レクチャールーム ↓



★ スポーツ・文化活動の充実

～“部活動”から“地域スポーツ・文化活動”へ～

子どもたちに、多様な
スポーツ・文化活動の
選択肢を！



地域と子どもたちの
ふれあいのある活動を！

学校の枠を超えた仲間
づくりを！



地域の文化・スポーツ
活動の活性化を！

1 地域移行の基本的考え

生徒数の減少により、今ある部活動が成り立ちにくくなっており、また、部活動の種類も少なく、生徒には少ない選択肢しかないという現状がある。学校部活動が地域クラブ活動へ移行することにより、学校の枠にとらわれることなく、より多くの選択肢が生まれる。

市内中学校で行われている9つの運動部、1つの文化部全てを地域移行し、どこの学校からでも全ての地域クラブの中から自分がやりたいことを選べるような体制を整備する。

2 これまでの経緯とこれから

部活動の地域移行は、令和4年度的美東中学校の先行実施に始まり、令和5年度には全中学校・全部活動を対象とした地域クラブの受入団体や指導者の確保に努めた。令和6年度の1学期末までには全部活動の休日の地域移行を完了し、令和7年度の新チームから平日も含めた完全地域移行を目指す。

持続可能な地域クラブ活動となるよう、地域クラブ活動における指導者の確保や保護者の負担軽減について、今後も協議を継続する。

3 美称で見つける 夢中になれる 未来へのチャレンジ

地域クラブ活動のほかにも、更に多くのスポーツ・文化に触れてもらうために、さまざまなスポーツ体験や文化活動体験の場を提供する「Mチャレ！ チャレンジスポーツ・チャレンジカルチャー」を今年度も実施する。子どもたちが将来にわたって続けていけるスポーツ・文化活動を見つけることで、生涯スポーツ・生涯学習の振興につながることを期待する。



生け花体験



ボルダリング体験

★ 図書館(複合施設)の整備推進

美祿市立図書館基本構想(令和3年11月策定)

基本構想策定の流れ

美祿市立図書館あり方検討委員会を設置し、新しい図書館のあり方や方向性を検討。

基本理念

歴史(むかし)をたずね、 美祿市固有の歴史や文化を訪ね、その知恵に学び、
現在(いま)を知り、 世界の最新知識や情報を用意し、市民の学びに寄り添い、
未来(あした)を育む、 次世代を担う子どもの学びや、市民の活動を応援し、
わたしたちの「ひろば」 誰もが気軽に立ち寄れる「ひろば」を目指します。

美祿市立図書館基本計画(令和4年11月策定)

(1) 図書館運営の「美祿システム」の構築

新しい図書館と美東・秋芳図書館、公民館、学校、幼稚園、保育園などが綿密な連携を図り、全体がひとつのシステム「美祿システム」として働く図書館運営の構築

(2) 複合化の試案

図書館を中心に、子育てや学びの活動、保健・健康づくり、地域情報発信などの機能が複合した施設構成の試案

美祿市立図書館複合化基本計画(令和6年8月策定予定)

(1) 図書館を核とする複合施設の整備方針

基本方針1：図書館を核とする学びや子育ての拠点施設として整備

図書館を核とし、複数の機能が有機的に連携する施設とする。

基本方針2：あらゆる世代の居場所となり、多彩な交流やまちの賑わいを生む施設として整備

居心地のよい空間、来館者同士の出会いにつながる環境を充実させる。

基本方針3：持続可能な公共施設運営を可能とする施設として整備

一体的整備予定の既存施設よりも延床面積を抑え、維持管理費の削減を図る。

(2) 複合する機能

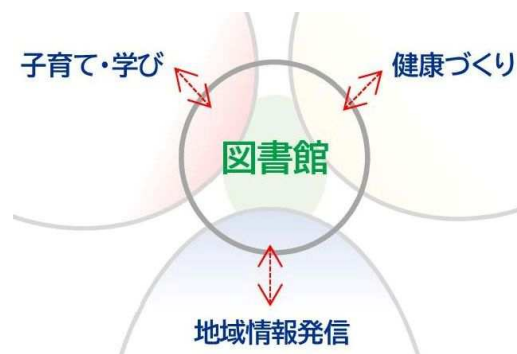
(ア) 子育て支援・公設塾minetoなど学びの機能

(イ) 体力づくりや保健などの健康づくり機能

(ウ) さまざまな地域情報を発信する機能

(3) 図書館複合施設の位置付け

建設課で進めている中心市街地整備の核となる建物と位置付けており、世代を問わず人が集い、学び、また、子育て世代に優しい複合施設として整備



美祿市立図書館複合化施設基本設計の実施(令和6年度～令和7年度)

複合化基本計画をもとに、建物の配置や諸室のレイアウト、構造などの設計を2か年にわたり実施

★ 文化財の保存と活用の推進

1 歴史資料調査事業

美祢市には、古くから伝わる旧家や古民家（以下「旧家等」という。）があり、その中には、有形文化財や民俗文化財など美祢市の歴史を示す資料が保管されているものもある。

しかし、市民の高齢化等により、それら旧家等が解体されることに伴い歴史資料が廃棄、散逸するおそれがある。そのため、市内の旧家等の情報収集を行い、歴史的価値の高い重要資料に対する保存のため措置を実施する。

【令和6年度の実施作業】

- ①美祢市文化財保護審議会への事業説明
- ②歴史資料調査補助員の募集
- ③第1回歴史資料調査会議の開催
- ④歴史資料調査の開始

2 大岩郷環境整備事業（R6～R10）

昭和10年に国の天然記念物に指定されている美祢市伊佐町奥万倉にある「万倉の大岩郷」。直径1～6メートルの巨大な岩塊礫が自然に積み重なっているその様は岩海にたとえられている。

近年、雑木が繁殖し、景観を損ねていることから5ヶ年かけて雑木伐採を実施する。



3 特別天然記念物秋芳洞再生事業（R4～R6）

秋芳洞では大正8年に石油カンテラ／カーバイドランプが導入されて以降、様々な照明装置が導入、増設されてきており、それに伴い人工照明に依存し生育する植物（以下「照明植生」という。）の生育が始まったとされている。

平成23年より洞内照明がLEDに変更されたことによりコケ類・シダ類等の照明植生が目立たなくなった一方で、鍾乳石上の藻類の照明植生が拡大した。洞内の景観悪化等が危惧されたため、平成31年から令和3年度にかけて天然記念物緊急調査事業を行った。その調査結果は『特別天然記念物秋芳洞天然記念物緊急調査報告書』としてまとめられ、これに基づき、令和4年度から3ヶ年で特別天然記念物秋芳洞再生事業を実施しており、今年度が最終年度となる。

今年度作成する照明植生の除去・抑制に関する報告書を基に、令和7年度以降、秋芳洞内の照明植生の除去・抑制を実施予定である。

4 美祢市立秋吉台科学博物館建設基本構想策定事業（R4～R8）

美祢市立秋吉台科学博物館は、昭和31年の米軍による秋吉台空爆演習地問題が契機となり秋吉台の自然保護と学術研究を行う機関設置の必要性から、昭和34年に設立された。

半世紀にわたり秋吉台の研究・教育・保護に寄与してきたが、建物、展示物の老朽化が散見されたことから、令和4年度に美祢市立秋吉台科学博物館建設基本構想策定委員会を設置。新たな博物館のあるべき姿などについて協議を行っている。

【審議事項】

- ①整備の意義・役割の明文化
- ②基本理念と運営方針
- ③展示構成・資料把握
- ④事業活動方針、周辺施設との連携
- ⑤施設構成、立地、必要機能
- ⑥管理運営の考え方、運営方針、運営組織
- ⑦建設予定地
- ⑧基本構想書の作成

★ ジオパーク活動の推進



地球に寄り添い、人とつながり、
未来のあり方を考え行動する社会

研究・保全

教育・交流

持続可能
な社会

「地球に寄り添い、人とつながり、未来のあり方を考え行動する社会」の実現を目標として、「研究・保全」「教育・交流」「持続可能な社会」の3つを柱に、ジオパーク活動の推進を図る。

○ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた国内推薦審査の受審

- 4月 ユネスコ世界ジオパーク国内推薦審査申請書の提出
- 5月 日本ジオパーク委員会 公開プレゼンテーションの実施
- 7月 ユネスコ世界ジオパーク国内推薦審査現地調査の実施
- 9月 ユネスコ世界ジオパーク国内推薦審査結果の発表
- 11月 ユネスコ世界ジオパーク認定申請書（英語版）の提出（予定）

○「研究・保全」

・秋吉台科学博物館の展示更新・検討

カルスト展示室を最新情報が盛り込まれた内容へと展示更新する。また、国際的価値を誰にでも分かりやすく周知するために、展示内容を検討する。

○「教育・交流」

・国際交流員の増員

地域の国際交流の促進を図るために、国際交流員を1名増員する。

・国際連携活動の拡充

ドンヴァンカルスト台地 UGGp（ベトナム）、他の UGGp 等との連携活動を実施する。

○「持続可能な社会」

・Mine 秋吉台ジオパークセンターの改修に係る設計等

ミネコレ商品を使った食品販売等を実施可能とするために、厨房スペース等の改修の設計及びそれに伴うアスベスト含有分析調査事業を実施する。

Ⅲ 教育環境の整備

特別支援教育推進事業 8,607 千円

山口県立宇部総合支援学校美祢分教室に通学する美祢市に住所を有する児童・生徒を対象にしたスクールバスを運行する。

児童・生徒数の推移

区 分	H29 年度	H30 年度	H31 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
小学部	5	5	6	7	4	3	3	5
中学部	2	2	2	3	4	7	7	6
計	7	7	7	8	10	8	10	11

小・中学校管理事業 140,276 千円

市内小学校の学校運営のため、施設整備や備品の維持管理を行う。

- ・コピー機購入他備品購入、校舎他営繕業務他

小・中学校施設整備事業 113,549 千円

学校施設の危険箇所等の維持補修・工事を実施し、児童・生徒の安全確保を図る。

1 小学校施設整備事業 51,887 千円

- ① 修繕 7,919 千円
- ② 遊具撤去業務（美祢地域） 3,739 千円
- ③ 遊具撤去業務（美東・秋芳地域） 2,741 千円
- ④ 大嶺小学校遊具設置工事 4,234 千円ほか

2 中学校施設整備事業 61,662 千円

- ① 修繕 4,972 千円
- ② 秋芳中学校プール更衣室棟監理業務 1,525 千円
- ③ 秋芳中学校プール更衣室棟設置工事 46,365 千円
- ④ 伊佐中理科室外屋上改修工事 6,138 千円
- ⑤ 秋芳中プール更衣室・テニス部室備品購入 2,662 千円ほか



小学校通学支援事業 76,231 千円

【スクールバス等運行経費 56,348 千円】

1 登下校支援

スクールバス		
学校名	便数	送迎人数
伊佐小学校	1	8
厚保小学校	3	15
大嶺小学校	2	16
大田小学校	3	12
綾木小学校	1	5
秋吉小学校	1	11
計	14	97

スクールタクシー		
学校名	便数	送迎人数
伊佐小学校	1	5
大嶺小学校	2	8
豊田前小学校	1	1
綾木小学校	1	5
秋芳桂花小学校	1	1
計	6	19

2 行事等での有効利用

3 通学支援補助

【通学支援経費 147 千円】

遠距離通学等を行う児童の通学を支援する。



4 スクールバス 2 台の購入

【庁用車購入費 19,736 千円】

美東小学校通学支援用のスクールバスを購入する。

中学校通学支援事業 44,426 千円

【スクールバス等運行経費 44,426 千円】

1 登下校支援

スクールバス		
学校名	便数	送迎人数
伊佐中学校	1	1
厚保中学校	1	3
大嶺中学校	3	35
美東中学校	4	57
秋芳中学校	2	26
計	11	122

スクールタクシー		
学校名	便数	送迎人数
伊佐中学校	1	1
大嶺中学校	1	1
美東中学校	1	4
秋芳中学校	1	6
計	4	12

2 行事等での有効利用

3 部活動の移動補助



令和6年度「上昇」へのチャレンジ3

美祿市教育委員会学校教育課

基本目標

ふるさと美祿を舞台にした生きる力を高め、将来を担う人づくり

子どもが主役の
ワクワクする授業

元気で魅力的な
先生・地域の大人とともに
将来の社会的自立をめざして

～ウェルビーイングな学校づくりをとおして～

チャレンジ2

地域連携を基盤に小中一貫した
豊かな学びの創造

【部活動の地域スポーツ・文化活動への移行】
子どもの興味関心や多様なニーズに応じた活動機会を確保し自己実現を図る。

- ・学校部活動の地域移行
- ・学校の枠を超えた地域の方々との交流促進
- ・美祿市中学校部活動改革推進協議会の開催 等



生涯学習の視点によるスポーツ・文化活動の創出

【地域との連携・協働による小中9年間を見通した魅力ある学校地域連携カリキュラムの実践と見直し】
連続的で系統的な豊かな学びを創造する。

- ・小中一貫学校地域連携カリキュラムの工夫と改善
- ・子どもや地域を交えた熟議の開催
- ・家庭と連携した良い生活習慣の定着
- ・小中間小小間の交流授業や合同行事の実施
- ・シオパーク学習を通じた郷土への誇りと愛着の醸成 等

チャレンジ1

「個別最適な学び」「協働的な学び」の推進
による主体的な学びへの転換

【AI型学習教材ソフト(Qubena)等多様な教材の活用】
1人ひとりの興味関心や習熟度に応じた子ども主体の個別最適な学びを充実させる。

- ・学習者の視点での授業改善
- ・学習者主体の学びとしての自由進度学習の奨励
- ・Qubena活用の研究と推進
- ・特別支援教育の視点を取り入れた授業改善 等



【タブレット端末等を活用した多様で協働的な学び】
子どもが主役の授業「主体的・対話的で深い学び」を実現する。

- ・タブレット端末の家庭への日常的な持ち帰り
- ・遠隔による他校との合同授業の実施
- ・Teams等による情報共有 等

自分の学びを決定・調整する力の育成

チャレンジ3

好奇心を引出し挑戦する力を育てる
多様な学びの機会の創出

【mineto教育改革プロジェクトの実践】
子どもの好奇心を引出し挑戦する力を育て、探究的な学びの機会を創出する。

- ・公設塾minetoの運営
- ・出張授業の充実
(学校・公民館に向いてのワークショップ)
- ・台湾との教育交流プログラム実施
(水里中学校や大学生との交流活動)
- ・mineto子どもキャンプの開催
(自己決定ゲーム、小3～6)
- ・教育魅力化推進員の配置



【居心地のよい安心・安全な教育環境づくり】
ステップアップルーム・心の広場、学校図書館の機能充実を図る。

- ・子どもに応じた多様な受け皿、つながりづくり推進
- ・学校図書館担当職員研修による魅力ある図書館づくり等

子どものワクワクを引き出す環境作り

学びの基盤としての

道徳教育の充実など

多様な価値観、豊かな人間性と創造性の涵養

体験活動の充実など

1 事業目的

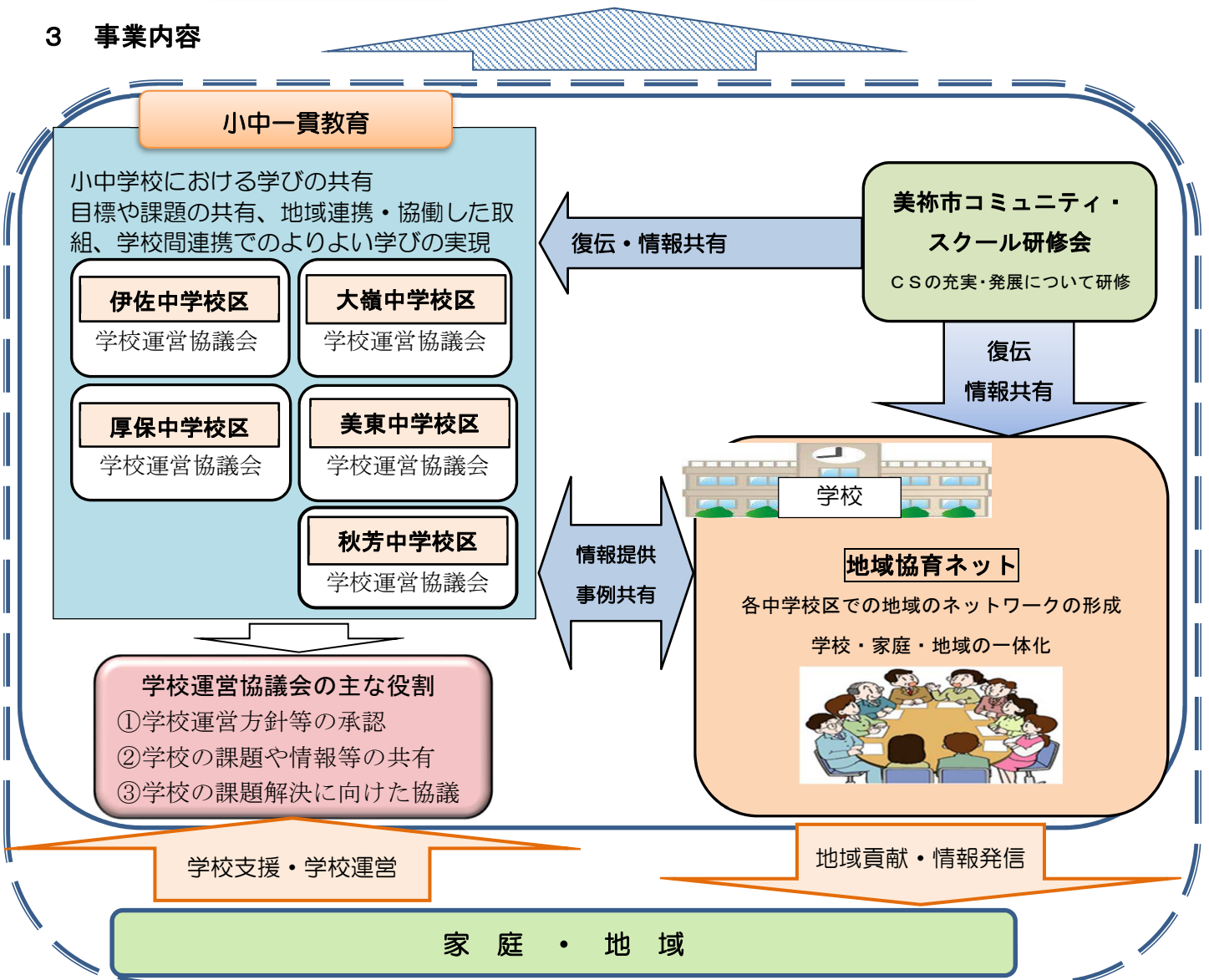
中学校区の学校運営協議会の充実を図ることにより、学校・家庭・地域が連携・協働し、社会総がかりで子どもの学びや育ちを支える「地域とともにある学校づくり」を強化する。

2 事業目標（数値目標）

○ 全教職員の学校運営協議会（地域協育ネット含む）への参画状況 ・年間1回以上

○ 学校評価における、地域連携の項目
・肯定率 85%以上

3 事業内容



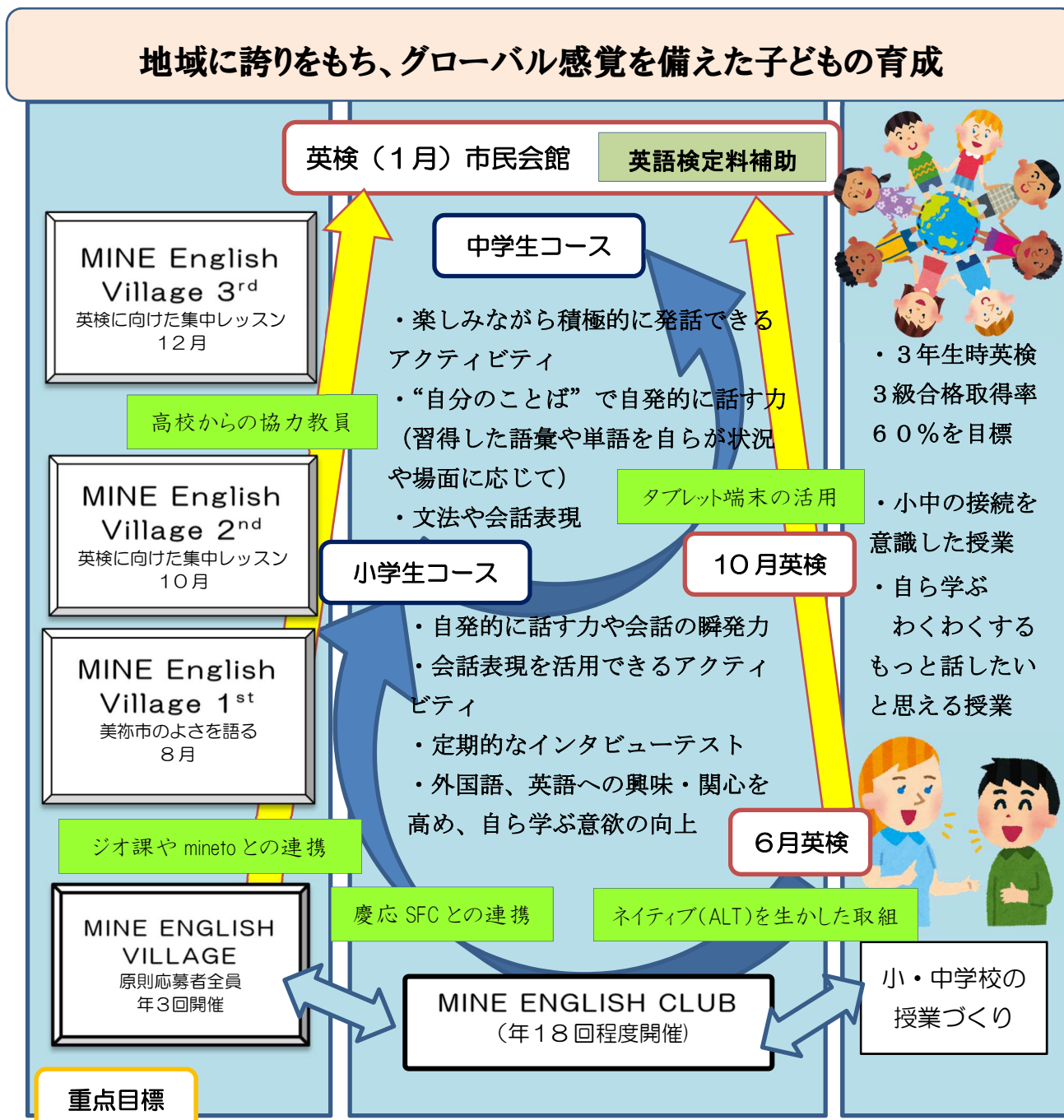
趣旨

- ・コミュニティ・スクールが核となって各中学校区で地域のネットワークを形成し、学校・家庭・地域が連携・協働することにより、社会総がかりで子どもの育ちを支援する。
- ・コミュニティ・スクールと「地域協育ネット」の取組を一体的に推進し、充実させることにより、地域の教育力の向上・地域の活性化を図る。
- ・ふるさとを愛する心の育成や地域の担い手としての意識の高揚を図る。
- ・「学校運営・学校支援・地域貢献」の三つの機能により、学校・家庭・地域の一体化を図る。
- ・「小中一貫教育」を推進し、「めざす子ども像の共有」「9年間を通じた教育課程の編成」を具現化する。

1 事業目的：

- ・地域に誇りを持ち、グローバル感覚を備えた子どもの育成
- ・小・中・高の一貫した取組による、英語を使ってコミュニケーションできる子どもの育成

2 事業イメージ図



令和6年度 英語検定料補助事業実施要項

1 実施目的

英語検定に係る検定料を補助することにより、受検機会を拡大し、美祢市立小・中学校の子どもたちの英語力及び学習意欲の向上を図る。

2 実施概要

(1) 補助対象

原則として以下の表に該当し、学校を通して受検をした者の保護者を対象とする。

在籍校	学年	対象となる受検級
美祢市立小学校	5・6年	2級、準2級
美祢市立中学校	3年	3級、4級、5級

※ 中学3年生は、できるだけ3級以上の上位の級にチャレンジさせる。

(注) 申し込み後に、個人の都合により受検できなかった場合は、補助対象外とする。

(2) 実施日

第1回検定（本会場日程）

（一次）6月2日（日） （二次）7月7日（日）または7月14日（日）

第2回検定（本会場日程）

（一次）10月6日（日） （二次）11月10日（日）または11月17日（日）

第3回検定（準会場日程）※美祢市民会館で実施

（一次）令和7年1月18日（土）（二次）令和7年3月2日（日）

(3) 実施場所

令和6年度第3回検定については、令和7年1月18日（土）に美祢市民会館を準会場として開設します。それ以外の回（2回）での受検については、本会場或いは学校（主に中学校）単位で行われる準会場での受検となります。

(4) 級と会場

受検級	2～3級	4・5級
一次	準会場または本会場	準会場または本会場
二次	本会場のみ (日本英語検定協会が指定した会場)	なし

(5) 補助金額

受検級	2級	準2級	3級	4級	5級
補助金額 (準会場受検)	6900円	6100円	5000円	2900円	2500円

(注) 令和6年度から検定料が変わっています。

検定料補助は、児童・生徒1人当たり同一年度内1回を限度とします。

(6) 手続方法

- ① 保護者は、校長へ委任状と検定料を提出する。
- ② 校長は、委任状、補助金交付申請書、受検者名簿、団体受検申込書（1枚目と2枚目のコピー）を、市教委を經由して市長へ提出する。
- ③ 校長は、補助金交付決定通知を受け取った後、補助金交付請求書、委任払依頼書、口座振込依頼書を、市教委を經由して市長へ提出する。

※ 様式については、後日学務係から送付します。

令和6年度 美祢ジオパーク学習推進事業実施要項

美祢市教育委員会

1 目的

日本ジオパークの認定を受け、より一層、地質資源や文化遺産を生かした市内小・中学校のジオパーク学習を支援することで、児童生徒が生まれ育った地域や伝統・文化への理解を深め、ふるさとへの誇りと愛着をもち、それらを継承・発展させようとする心と態度を育成する。

2 事業内容

- 地質資源や文化遺産等のジオ資源を生かした学習活動
- ジオ資源の専門家や保全等に関わる地域の方との交流

Think globally, act locally.

自ら課題を発見するとともに探求的かつ多面的に地域の特質を見つめ直し、ジオ資源と関連させながら地域に根ざした教育活動を展開する。

美祢市の現状

- ・美祢市全域が Mine 秋吉台ジオパークとして認定
- ・Mine 秋吉台ジオパークに対する理解・取組の地域差

めざす姿

- ・ジオパークに住む住人としての自覚と誇り
- ・ユネスコ世界ジオパーク認定に向けた地域の主体的な取組の推進

ジオ学習の充実・深化

美祢市の地質遺産や自然・文化遺産に係る、特色ある教育活動を継続・発展させるために、助成を行う。

各学校の取組

- 各校・地域の特色を生かしたジオパーク学習の企画・推進
- 世界ジオパーク推進課との連携、出前授業の活用
- 保護者・地域への情報発信・地域貢献活動の実施
- 学校運営協議会との連携

家庭・地域への啓発

- ジオパーク学習における成果の発表
- ジオに係る学校支援ボランティアの募集・実施
- コミュニティールーム等を活用した情報発信

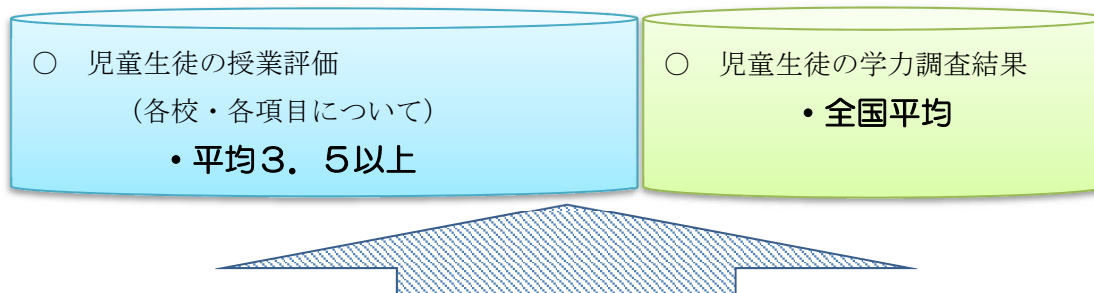
3 事業実施上の留意点

- 学校活動応援事業の予算の範囲内で学校の実情に応じて活用する。

1 事業目的：

指導評価や各種学力・学習調査によって児童生徒の学力・学習状況の検証を行い、課題を把握し、具体的な対策を講じることによって確かな学力の定着と学習意欲の向上を図る。

2 事業目標（数値目標）



3 事業内容

美祢市内小・中学校が一体となり、「自己肯定感が高まる主体的・対話的で深い学びの創造」のため ICT 教育と推進・連動しながら授業づくり及び授業改善を進め、教師の授業力向上を図る。また、各校の研修主任・学力担当との連携、校内研修等を通して、子どもの自立を目指した「確かな学力」の育成に向けて、教師の総合力の向上を図る。

学力向上推進委員会の充実

- 年3回学力向上推進委員会開催し、市内小・中学校の推進委員を中心とした協議を通して、さらなる授業改善に取り組むことで、児童生徒一人ひとりの「確かな学力」の育成に資する。
- 各種調査分析により、学力向上に向けた成果や課題を把握、各校の好事例の共有をする。

各校における授業改善

- 担当指導主事を中心とした日々の授業参観、校内研修における指導等

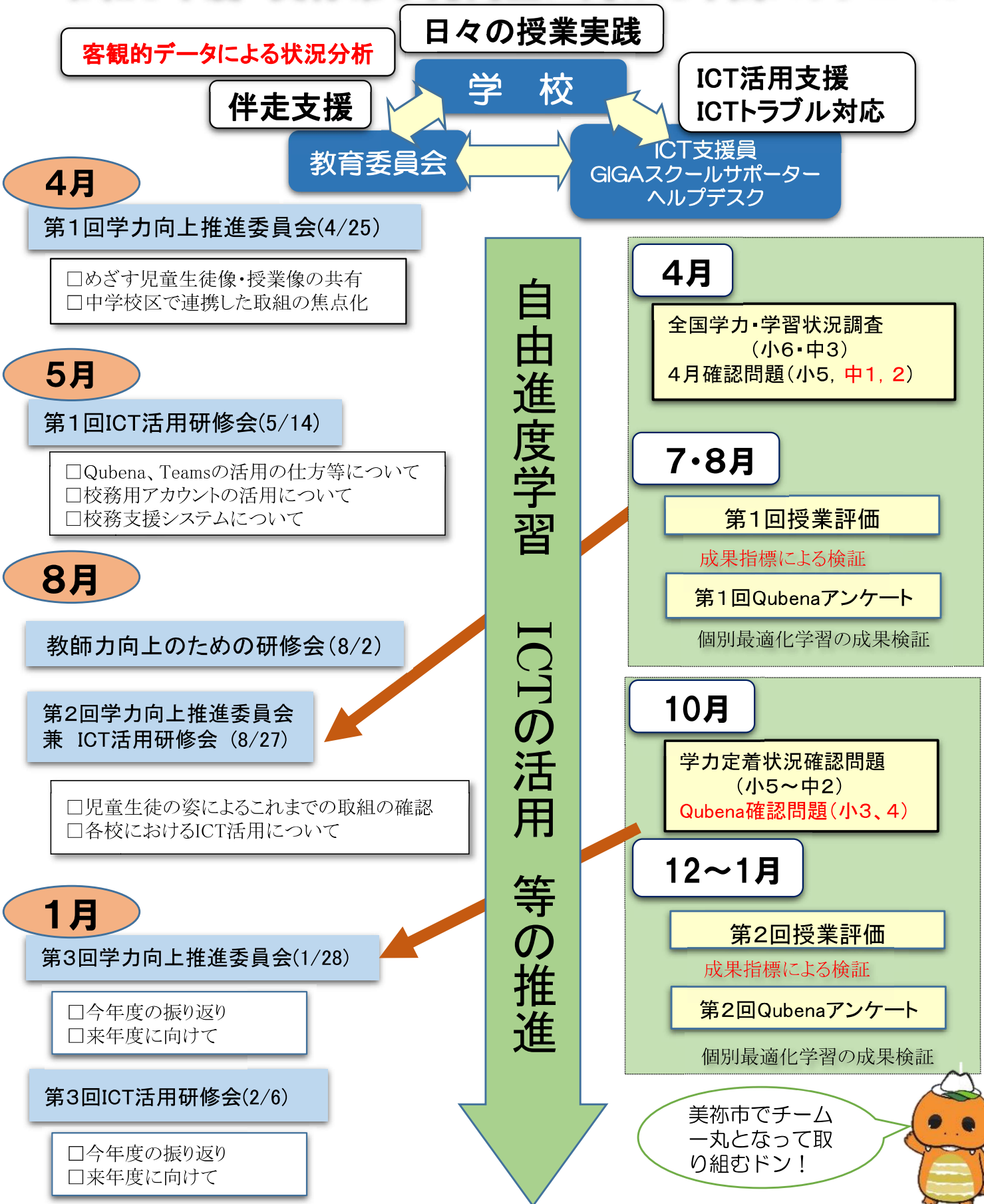
研修会の開催

- 必要に応じて研修会を開催し、教師の指導力向上を図る。

4 事業実施上の留意事項

- 学校教育課指導班は、推進委員会や研修訪問等を通じて、授業づくりについて市内の全小・中学校への普及に努める。
- 学力向上担当指導主事は、市内一斉の授業評価を実施し、事業の進捗状況を確認し、改善に向けての指導助言を行う。
- 学力向上担当指導主事は、各校の取組の様子、成果や課題について把握するとともに、課題解決のための具体的な取組を活性化させる。

令和6年度 美祢市学力向上に向けた年間スケジュール



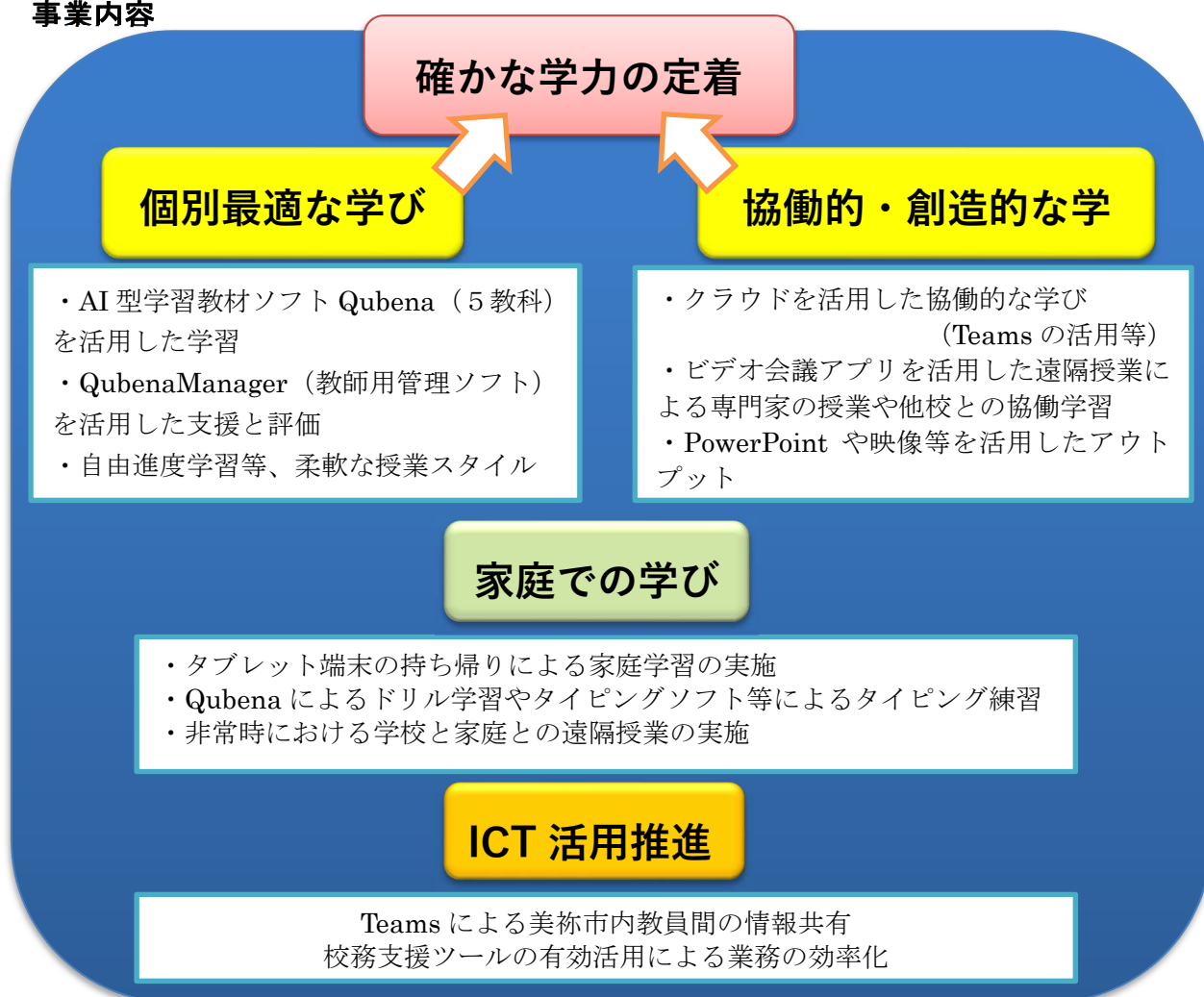
**自己肯定感が高まる「主体的・対話的で深い学び」
の創造による「確かな学力の定着」**

1 事業目的

ICT を活用するために必要な研修を行う。また、GIGA スクールサポーターや ICT 支援員を配置し、ICT 機器を用いた授業のサポートや学習環境の整備をする。

ICT の活用による個別最適な学びを充実させるとともに、コロナ禍においても学習を保障するため、AI 型学習教材ソフトの効果的な活用を推進する。

2 事業内容



3 GIGA スクールサポーターと ICT 支援員について

- GIGA スクールサポーターと ICT 支援員を配置。
- 業務内容
 - ・ GIGA スクール運営支援センター…主にトラブル対応や端末の保守管理に関すること。
(株式会社学映システム) (ヘルプデスク)
ICT 備品管理 (設定、更新、修繕対応)、アカウント設定やソフトのインストール、教職員への PC 操作アドバイス
 - ・ GIGA スクールサポーター…緊急時の対応【市教委に連絡】
 - ・ ICT 支援員…主に授業支援に関すること。ICT 授業の推進 (授業での支援、活用方法の提案)、Teams、Qubena のクラス設定、遠隔授業の操作補助、教職員への PC アドバイス 等【巡回訪問】

1 事業目的

「共に学び・共に生きる」学校づくりをめざし、関係機関との連携を図りながら、いじめや不登校等の未然防止に向けた学校への支援体制を充実させる。さらに、問題を抱える学校に対して、早期発見・早期対応の推進に向け、専門家の派遣を行う。

2 事業目標（数値目標）

- いじめの根絶
- ・いじめ解消率 100%
(いじめの解消取組強化)

- 不登校児童生徒発生率
- ・不登校児童生徒の新規発生率 ^{ゼロ} 0

3 事業内容

全ての児童生徒にとって、安心・安全な学校であるために、生徒指導上の諸問題に対して、関係諸機関と連携した対応を行う。さらに、各学校ときめ細やかに情報を共有することで、適切かつ迅速な対応が行えるようにする。

美祢市いじめ問題・不登校対策連絡協議会の開催

- 専門家および学校関係者を中心に構成された委員により、美祢市のいじめ根絶及び不登校対策に向けた取組について、研修・協議・検証を行う。

「共に学び・共に生きる」学校づくり

SSTによる学校支援体制の充実

- スクールサポートチーム（SST）による学校への巡回訪問を行い、学校の抱える問題に早期に対応する。問題を抱える学校に対しては、重点的に訪問し、支援体制を整える。

教育支援室の運営の充実

- 教育支援室「心の広場」及び大嶺中学校「ステップアップルーム」において、不登校児童生徒及び学校へのサポートを行うことにより、学校復帰への支援体制を充実させる。

ケースに応じたSCとSSWの活用

- 各学校において、SCによる児童生徒へのカウンセリングやいじめ対策委員会における指導助言等を定期的に行う。また、SSWによる家庭環境の改善に向けた支援を充実させる。

関係機関との連携強化

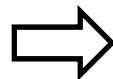
- 子育て支援課、家庭教育支援チーム、警察OBである少年安全サポーターとの連携を強化し、地域の力を生かした子供への支援を充実させる

4 事業実施上の留意事項

- 関係機関と連動した学校支援が展開できるように、ケース検討会議や情報交換会を適宜開催する。
- いじめの重大事態が発生した場合、速やかに「いじめ調査委員会」を開催する。

1 事業目的：

美祢市の児童における「う歯罹患率」が高いことから、フッ化物洗口を実施することにより、歯を強くし、むし歯を予防する。併せて、児童自らが歯・口腔の健康が全身の健康を保持増進することにつながることを意識し、生涯にわたって自己の健康づくりに積極的に取り組むことができるよう歯科保健の充実を図る。



2 事業目標（数値目標）

- 小学校1～6年生を対象としたフッ化物洗口の実施
- ・週1回

- 歯科保健に係る授業・研修の実施
- ・年間2回以上

3 事業内容

むし歯になりかかった歯の表面の修復や原因菌を抑制するためにフッ化物洗口を実施し、むし歯予防効果を高める。また、家庭との連携を図りながら、授業や学校保健委員会、参観日等の機会を利用して、歯科衛生に関する理解・啓発に努め、児童が生涯にわたって自己の健康づくりに積極的に取り組む態度を身に付けることに資する。

フッ化物洗口の実施

- 対象学年 小学校1～6年生
- 実施場所 各小学校
- 実施回数 週1回
- 実施方法
 - ・薬液を一人 1～3年 5m l
 - 4～6年 10m l ずつ
 配付。合図で一斉にうがい(1分間)
 - ・実施後 30分間は飲食禁止

児童・家庭への啓発

- むし歯予防デー・いい歯の日等を活用した歯科衛生に係る授業実践
- 作品募集（ポスター・標語等）への積極的な参加
- 学校保健委員会や参観日等の機会を利用した歯科衛生に係る研修会の実施
- コミュニティ・スクールの機能を生かした、幼保小中の連携による歯の健康への取組

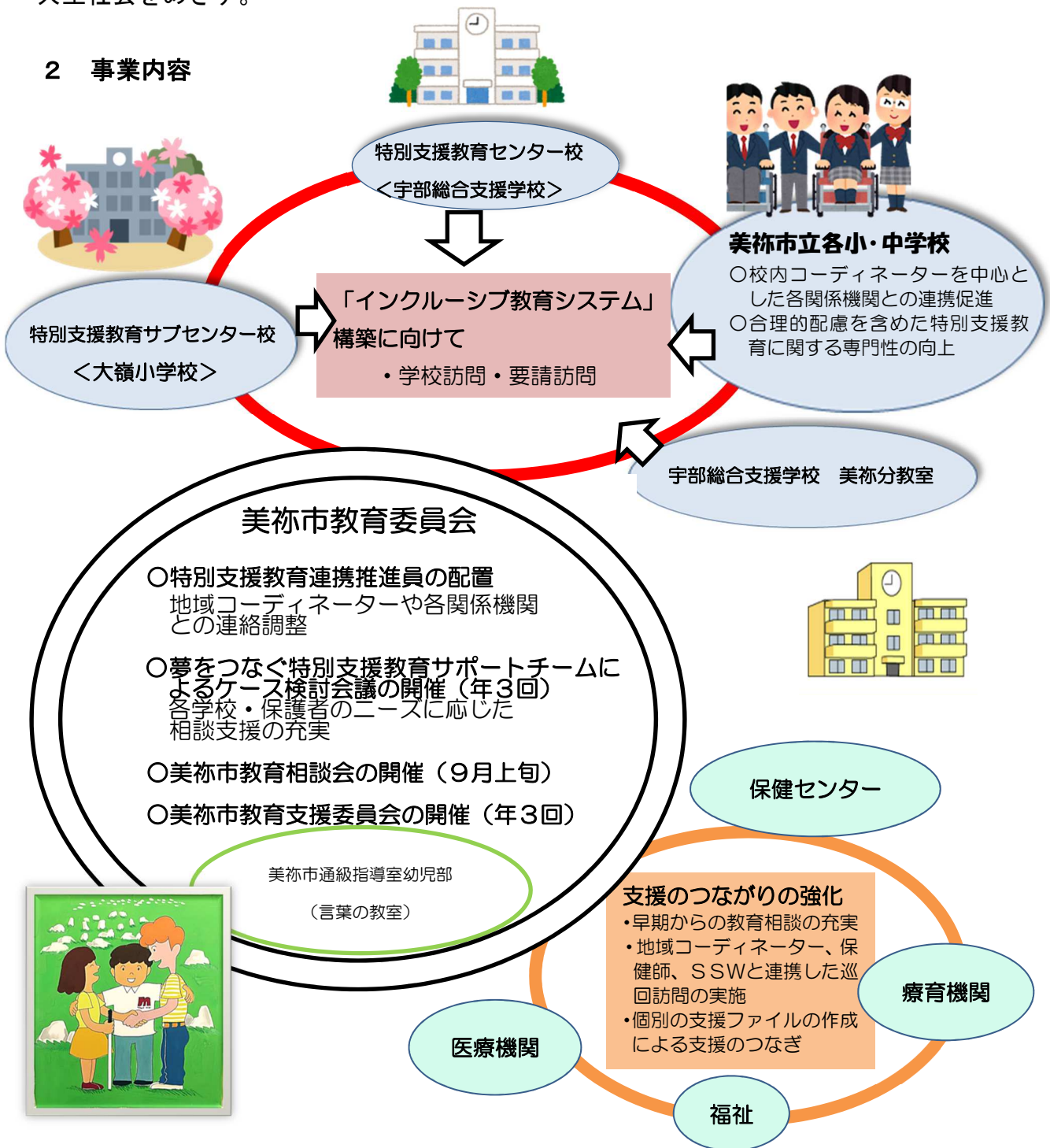
4 事業実施上の留意事項

- フッ化物洗口の実施の意義や方法について、市養護教諭研修会や市学校保健会研修会等において共通理解を図ること。
- 児童自らが自己の健康づくりに積極的に取り組むことができるよう、授業と連動させ継続的な取組になるようにすること。
- 学校歯科医や家庭との連携を図り、コミュニティ・スクールの機能を生かした幼保小中のたてのつながりのある取組になるようにすること。

1 事業目的

- ・教育・福祉・医療等の関連機関の連携充実により、一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援や学びのつながりを充実させる。
- ・障害のある子どもと障害のない子どもが、地域で共に生きる仲間としてお互いを理解し、共生社会をめざす。

2 事業内容



2 就学援助・特別支援教育就学奨励

(1) 就学援助費

(単位：人、円)

区 分		小学校		中学校	
		受給児童	援助額	受給生徒	援助額
令和2年度		149	9,332,438	123	8,297,616
令和3年度		131	9,225,674	103	9,149,562
令和4年度		131	9,499,304	106	9,014,017
令和5年度		107	8,935,081	81	10,022,658
内 訳	学用品・通学用品費	105	1,385,759	81	1,931,065
	校外活動費	60	104,396	27	19,430
	修学旅行費	19	384,910	30	1,608,817
	新入学児童生徒学用品費	18	973,080	47	1,461,000
	学校給食費	106	5,233,200	77	4,256,558
	オンライン学習通信費	105	853,736	81	745,788

(2) 特別支援教育就学奨励費

(単位：円)

区 分		小学校	中学校
		援助額	援助額
令和2年度		355,499	517,027
令和3年度		285,626	488,589
令和4年度		430,428	435,746
令和5年度		646,650	507,560
内 訳	学用品費等購入費	90,695	102,330
	校外活動費	14,786	750
	修学旅行費	19,400	56,100
	新入学児童生徒学用品費	51,110	91,470
	学校給食費	396,743	235,910
	オンライン学習通信費	73,916	21,000

奨学基金

美祢市奨学基金は就学する為の学資の支出が困難な生徒に貸付をする奨学金制度

貸付金額（月額）	公立高等学校在学学生	15,000円
	私立高等学校在学学生	20,000円
	高等専門学校在学学生	20,000円
	大学在学学生	30,000円
貸付期間	奨学生が在学する学校の正規の修学期間	
措置期間	在学する学校の正規の修業期間経過後1年間	
返還期間	貸付を受けた期間の2倍以内	

【令和5年度までの貸付状況】

（単位：人、円）

年度	高校		大学（高等専門学校含む）		合計	
	人員	貸付金総額	人員	貸付金総額	人員	貸付金総額
元	2	420,000	4	1,440,000	6	1,860,000
2	0	0	1	360,000	1	360,000
3	0	0	1	360,000	1	360,000
4	0	0	1	360,000	1	360,000
5	0	0	3	960,000	3	960,000

【令和5年度奨学基金現在高】

（単位：円）

区分	令和4年度末現在高	令和5年度中増減額	令和5年度末現在高
現金	30,614,109	991,508	31,605,617
貸付金	9,154,000	△ 991,000	8,163,000

（令和6年3月31日現在）

【令和5年度奨学基金貸付人数】

・公立高校 … 0人 ・私立高校 … 0人 ・高等専門学校… 1人 ・大学生 … 2人

美東地域のみ対象としていた財団法人吉永奨学会は解散に伴い、平成24年4月1日から美祢市奨学金へ移行した。

また、解散時に残余財産26,000,889円が美祢市奨学基金へ寄付された。